

東シナ海ブロック水産業情報

No. 132(2026年1月～3月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
		<p>○玄海 【情報発信】 ・沿岸域(5地点)の水温・塩分情報の発信。 ・漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信。 【赤潮情報】 ・赤潮の発生は確認されなかった。 【貝毒情報】 ・1/6に実施した佐賀県仮屋湾における貝毒原因プラントン分布調査で、麻痺性貝毒の原因となるギムノディニウム カテナータムが最大274細胞/L確認されたが、アレキサンドリウム属は確認されなかった。 ・1/14に同湾における貝毒原因プラントン分布調査で、ギムノディニウム カテナータムが最大208細胞/L確認、アレキサンドリウム属が最大64細胞/L確認された。 ・2/4および2/10には同湾における貝毒原因プラントン分布調査で、ギムノディニウム カテナータム、アレキサンドリウム属ともに確認されなかった。 ・令和8年1月に入り、同湾において貝毒プランクトンが減少傾向となったことより、1/19、1/26、2/3に同湾の養殖マガキのサンプリングを行い、貝毒分析を実施したところ、いずれも規制値未満となったため、2/6をもって当該海域の養殖マガキおよび天然二枚貝の採捕・出荷の自主規制が解除された。</p>		

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		<p>1月～3月の赤潮発生状況は、以下の1件であった。 ケラチウム属(猪串湾)が計1件 漁業被害不明</p>	